

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--------------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 25 | ADLの低下や不穩の為、事故報告が多い。支援方法が職員の気持ちが優先しているように思える。 | 介護士として、ご利用者の日々の変化に早く気づき転倒や、危険が回避できる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・1日1回、15分から20分会議を行い、ヒヤリ・ハット、事故報告について、話し合いを持ち予防と対策を立てる。 ・ラジオ体操や、脚力の弱い(軽度)利用者は階段を使用して、個別に支援を行う。 | 3ヶ月 |
| 2 | 28 | 嚥下機能の低下により、咽やすい利用者が増えている。 | 嚥下機能が低下しても楽しく安全に食事を摂る事ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・食事前のパタカラ体操の実践 ・一人ひとり人見合った食事を提供する ・利用者に好みを聞き取りして食べやすいものや、食事形態を変えて提供する ・食器や、テーブルのレイアウトを考えてみる。 | 3ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。